

好評のうちに終了した『戸村茂樹 田村晴樹 ふたりの水彩と版画』展(6月15日~8月25日)の関連イベント「ワークショップ／銅版の聲(こえ)」に耳を傾けて一銅版画一鏡に映りこむ絵画のように」では、戸村茂樹さんが銅版画の「刷り」の行程を見せてくださいました。その際に戸村さんは「(版画の)原版は楽譜のようなもの。だから、年齢によって演奏が変わるように、刷りも変わる」とお話しされました。

私はクラシックピアノの寵児グレン・グールドを連想しました。グールドは1955年、23歳のときにバッハの『ゴルトベルク変奏曲』を録音します。そし

て、死の前年の1981年にも同作品を再録音しました。同じ曲であるにもかかわらず、この二つの演奏はテンポも曲想も異なります。

このように、同じ曲を同じ演奏家が演奏しても、年齢によって違うものになるのです。戸村さんによれば、これと同じことが版画制作においても見られるというのです。

数々の版画作品を鑑賞してきましたが、このお話には目からウロコが落ちる思いがしました。

Ishibi



Ishigami Museum of Art

石神の丘美術館通信 イシビ

2024.10 Vol.249



美術館前、南の広場には一本のイングリッシュ・オークの木があります。これは、1902年に締結された日英同盟の100周年にあたる2002年に、日英グリーン同盟の活動の一環として植樹されたものです。英国からの苗木は全国約200カ所に植樹されたそうですが、岩手県内ではここだけです。小さかった苗木も20年以上が経ち、大きく成長しました。近年は大きなドングリをたくさんつけます。全国各地の苗木はどうなっているのでしょうか。

道の駅 石神の丘からのお知らせ

産直 石神の丘 9:00-18:00
TEL 0195-61-1600

＼岩手町産のそば粉・長いもを使用しています／
石神長いもそば



干し麺 200g 324円(税込)

レストラン 石神の丘 10:30-18:00 (L.O.17:30)
TEL 0195-61-1602

＼朝夕日ごとに涼しくなってきました！
カラダ温まる！おすすめラーメン



石神サンマー麺

石神サンマー麺
豚肉、白菜、もやしたっぷり!
塩味ベースのあんかけ
ラーメン 920円(税込)

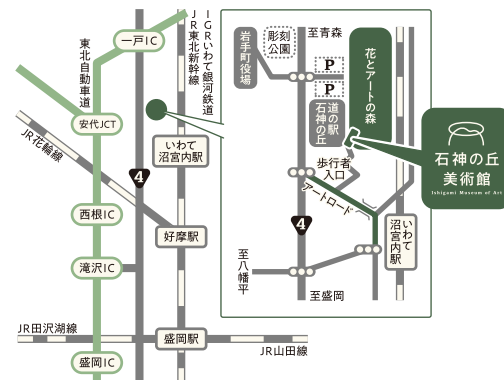
**黒内豆腐とやまと
豚ひき肉の麻婆
ラーメン** 920円(税込)



石神の丘
美術館

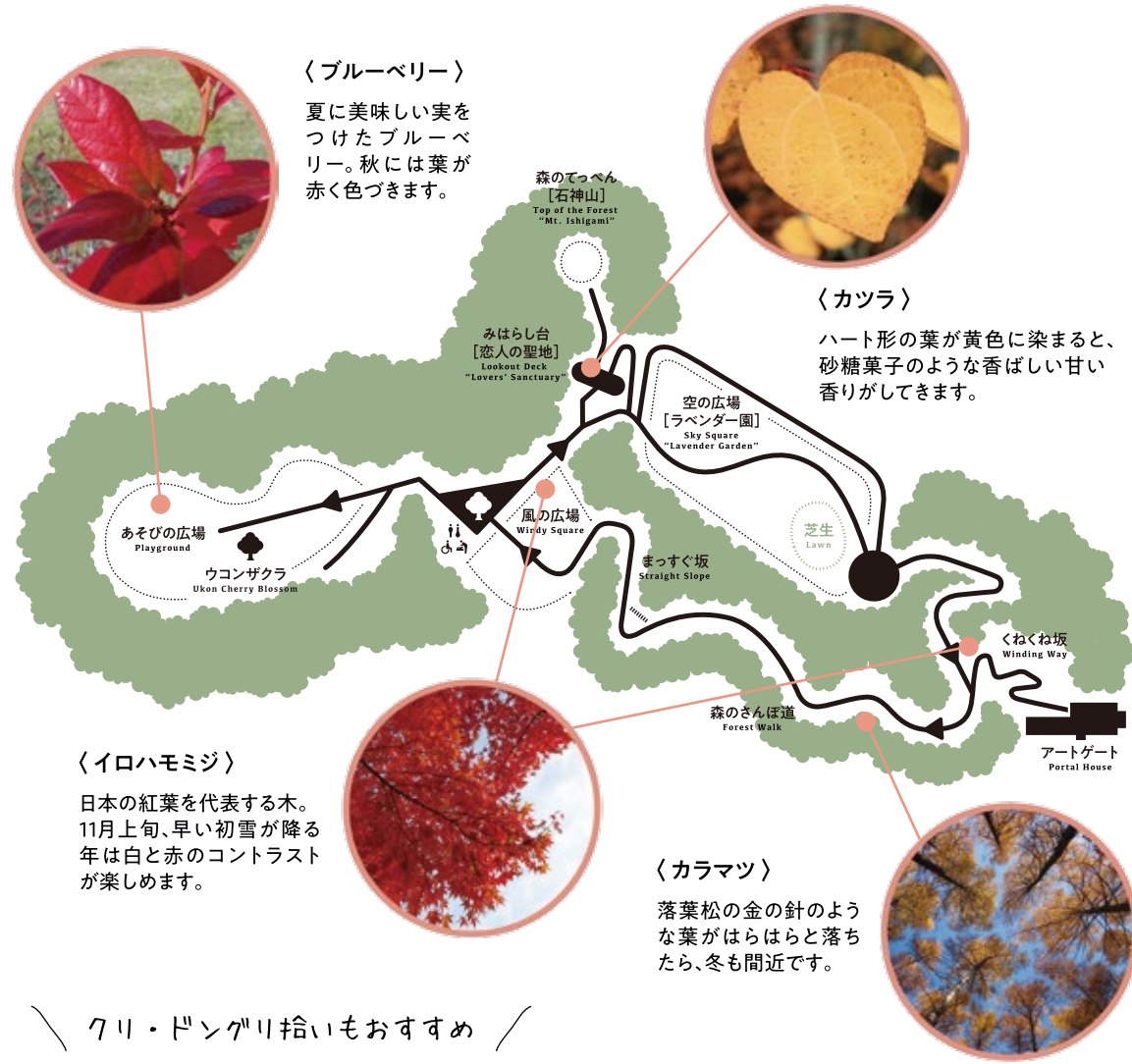
Ishigami Museum of Art

〒028-4307
岩手県岩手郡岩手町大字五日市10-121-21
TEL 0195-62-1453 FAX 0195-62-1477
開館時間 9:00~17:00 (最終入場 16:30)
休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合その翌日)
年末年始(12/29~1/3)



石神の丘 紅葉MAP

美術館野外エリア(花とアートの森)が広がる石神山では、10月下旬から11月上旬にかけて鮮やかな紅葉を見ることができます。紅葉MAPをご参考に、さまざまな色、形、そして香りもお楽しみください。



〈ブルーベリー〉

夏に美味しい実をつけたブルーベリー。秋には葉が赤く色づきます。

〈カツラ〉

ハート形の葉が黄色に染まると、砂糖菓子のような香ばしい甘い香りがしてきます。

〈イロハモミジ〉

日本の紅葉を代表する木。11月上旬、早い初雪が降る年は白と赤のコントラストが楽しめます。

〈カラマツ〉

落葉松の金の針のような葉がはらはらと落ちたら、冬も間近です。

／ クリ・ドングリ拾いもおすすめ ／

秋の〈花とアートの森〉には、紅葉以外にもお楽しみがたくさん。散策の途中でクリやドングリ拾いに夢中になるお客様もちらほら……。落ちている実はお持ち帰りOKですが、虫が出てくることがありますので、熱湯・冷凍処理などをお忘れなく！



11/3
(日・祝)

文化の日 Culture Day

石神の丘美術館 全館

観覧無料

文化の日とは・・・
1948年に「自由と平和を愛し、文化をすすめる日」として国民の祝日に定められました。新憲法公布の日、かつての明治節にあたります。

柴田真樹 版画コレクションII

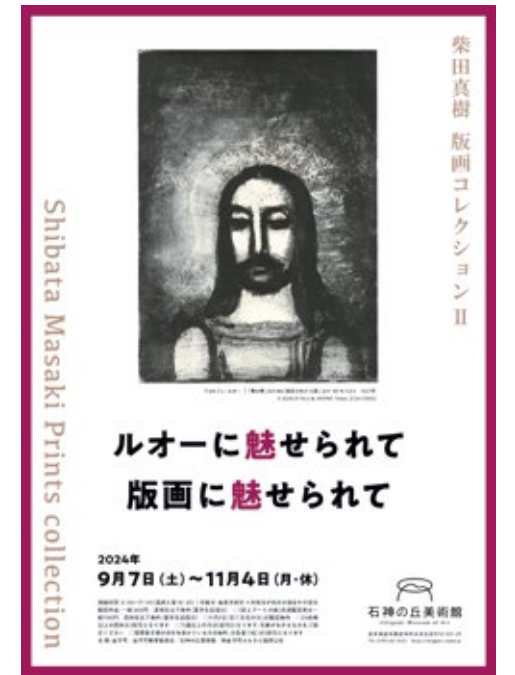
ルオーに魅せられて 版画に魅せられて

会 期：2024年9月7日(土)～11月4日(月・休)
9:00～17:00 (最終入場16:30)

休 館 日：毎週月曜日 *月曜日が祝日の場合その翌日

観覧料金：一般300円／高校生以下無料
*〈花とアートの森〉共通観覧券は一般700円
*11月3日(日・祝)「文化の日」は観覧無料

岩手県岩手郡沼宮内町(現岩手町)出身で、戦後間もない1946年、青森県八戸市三日町に「富士画廊」を開き棟方志功らとの交流を深めた父・正一氏の影響を受け、自身も新聞社に勤めるかたわら美術品収集を行ってきた、柴田真樹氏(しばたまさき/1948年青森県八戸市生まれ)の版画コレクションを紹介します。
2022年春に開催した第1回展では、ジョルジュ・ルオーの版画集『ミゼレーレ』を中心に国内外の版画作品を展示しました。第2回展では、ジョルジュ・ルオーの『「悪の華」のために版刻された14図』、そしてレンブラント、ゴヤ、ミレー、ルノワールらの版画を紹介します。



第63回 岩手町芸術祭 〈展示部門〉

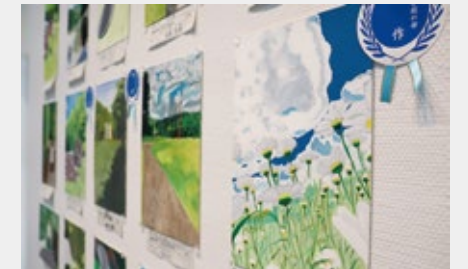
11月16日(土)～12月15日(日)



岩手町のみなさんが日ごろ制作している、美術・文芸・手工芸作品などが多数出品されます。
主催は岩手町教育委員会、岩手町芸術文化協会、岩手町学校教育研究会。

岩手町小中学校・高校 絵画コンクール作品展

2025年1月4日(土)～19日(日)



今年度の募集テーマは〈石神の丘美術館 花とアートの森〉と〈岩手町の魅力を紹介します〉の2つ。
この展覧会では、岩手町内の小中学校・高校からの応募作品すべてを展示します。